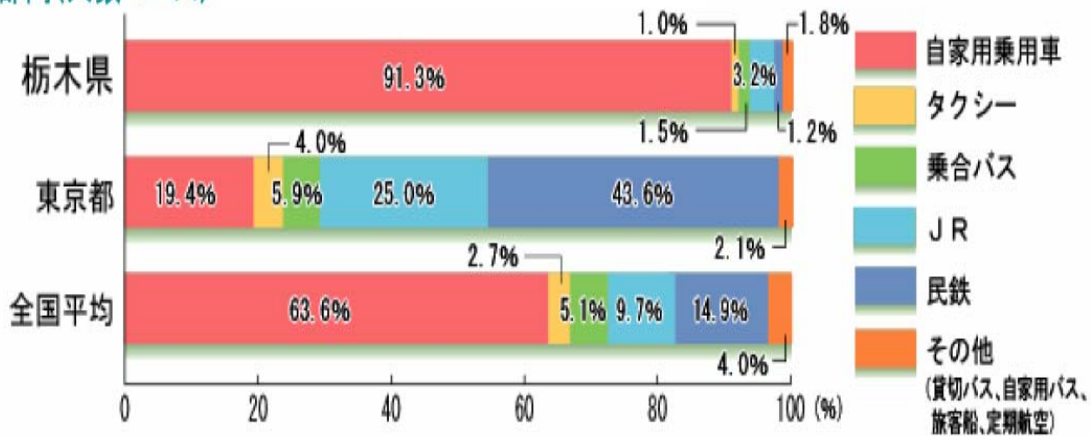


(2) バス交通の現状

1. バスの利用状況

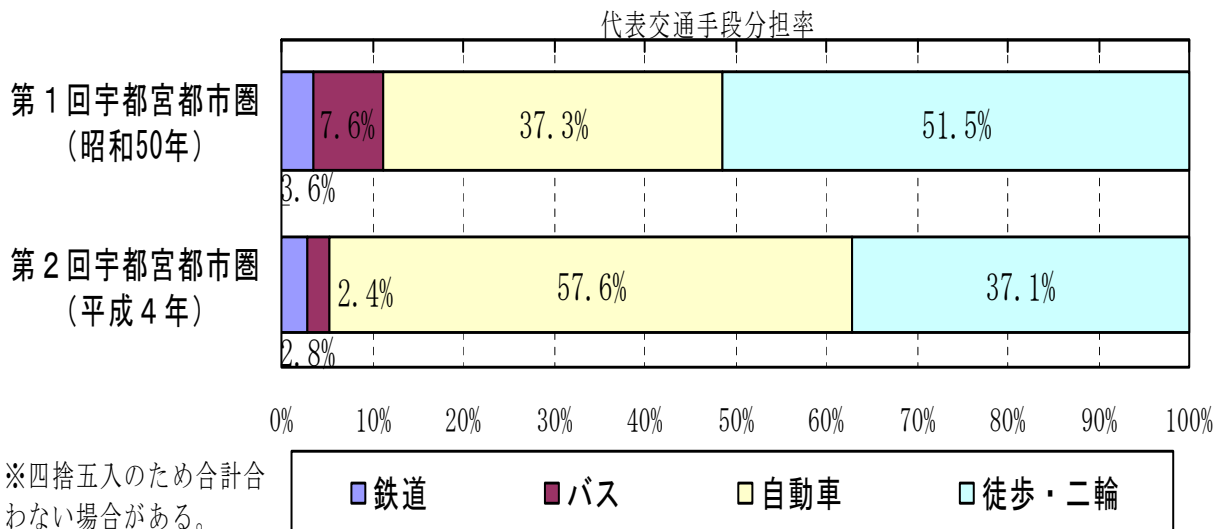
- ・バスの分担率は低い状況にある。
- ・17年間（昭和50年⇒平成4年）で公共交通（鉄道・バス）の分担率が半減。

旅客部門(人数ベース)



資料：「平成15年度旅客地域流動調査」を基に作成

<代表交通手段分担率>



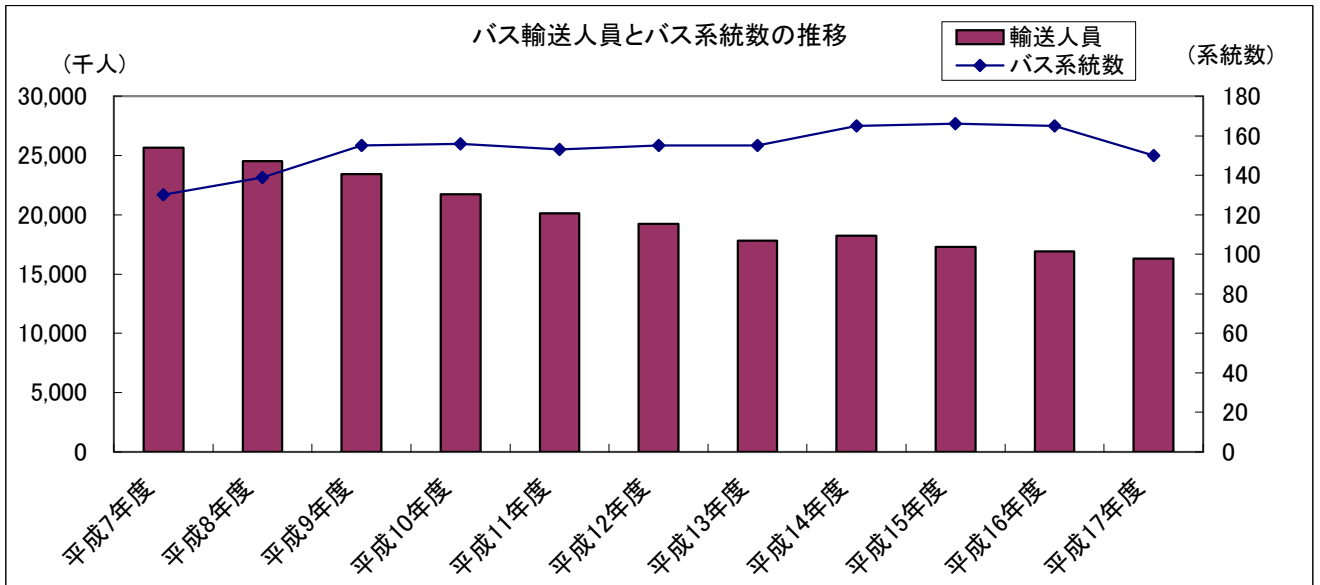
※四捨五入のため合計合わない場合がある。

資料：宇都宮都市圏パーソントリップ調査

図 代表交通手段の分担率

・運行系統数，運行本数があまり変わらないなか，輸送人員の減少が続いている。

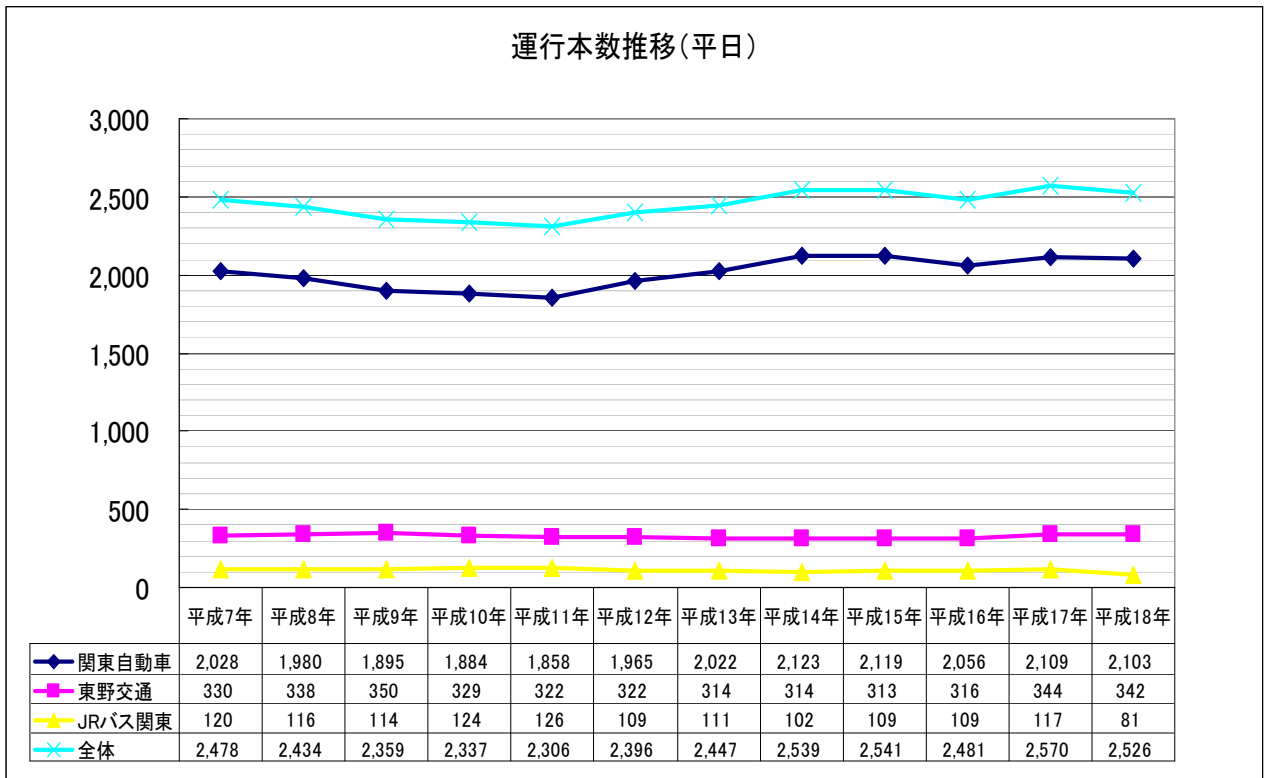
〈バスの輸送人員の減少〉



各バス会社調べ

図 バス輸送人員とバス系統数の推移【宇都宮市内を運行する系統分】

〈運行本数の変化は少ない〉



各バス会社調べ

図 バス運行本数の推移【宇都宮市内を運行する系統分】

2. 現況のバス路線網

- ・ 宇都宮市は鉄道が南北に伸びており、東西方向は主にバスによってカバーされている。
- ・ 市内における公共交通による移動に関しては、鉄道の駅間距離が長いこともあり、主にバスが主体となっている。
- ・ バス網は、JR宇都宮駅を中心として放射方向のネットワークが形成されている。
- ・ バス路線が集中するJR西側の大通り等では、1日当たり2千台のバスが運行されている。

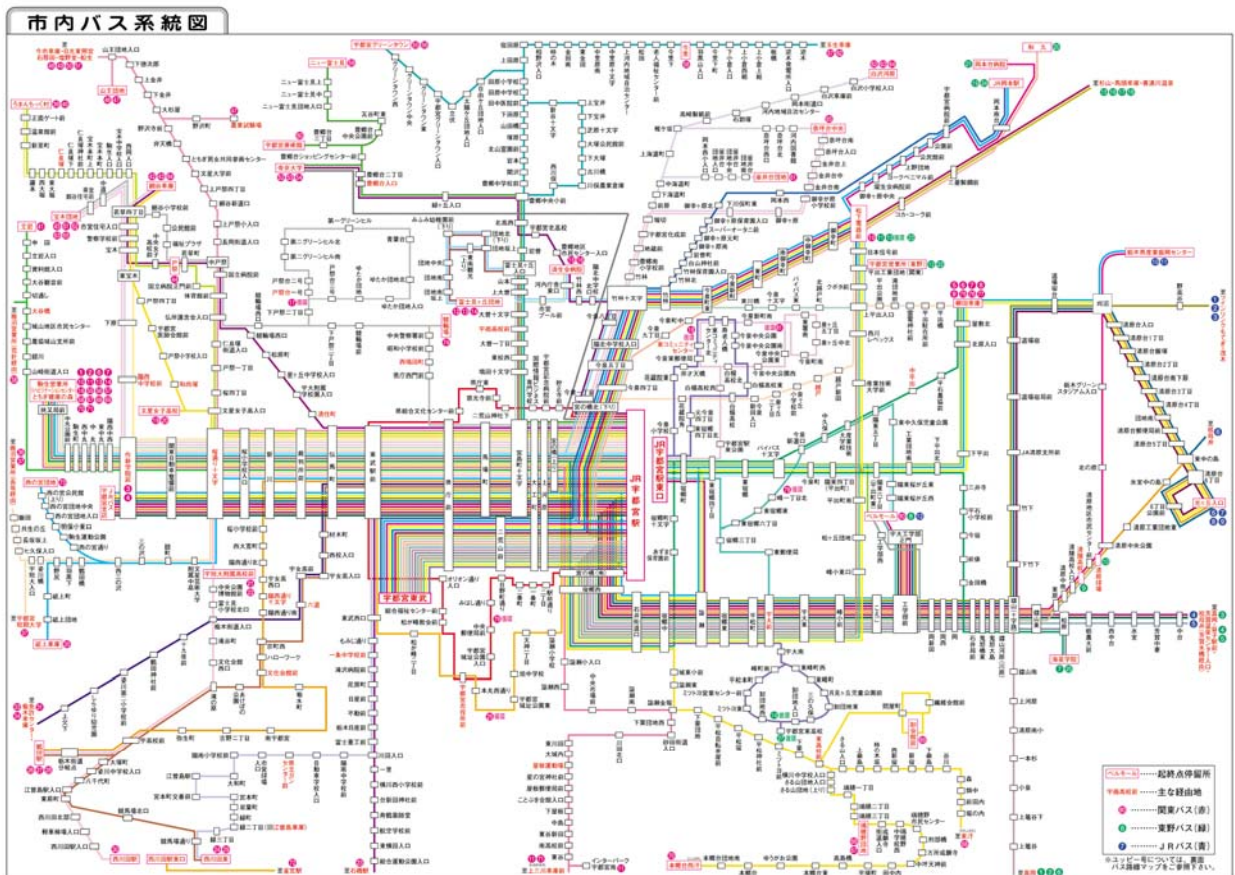


図 大通りを走行するバス

・夜間人口密度や従業人口密度が高い地域においても、バスネットワークのサービスが行き届かない地域がある。

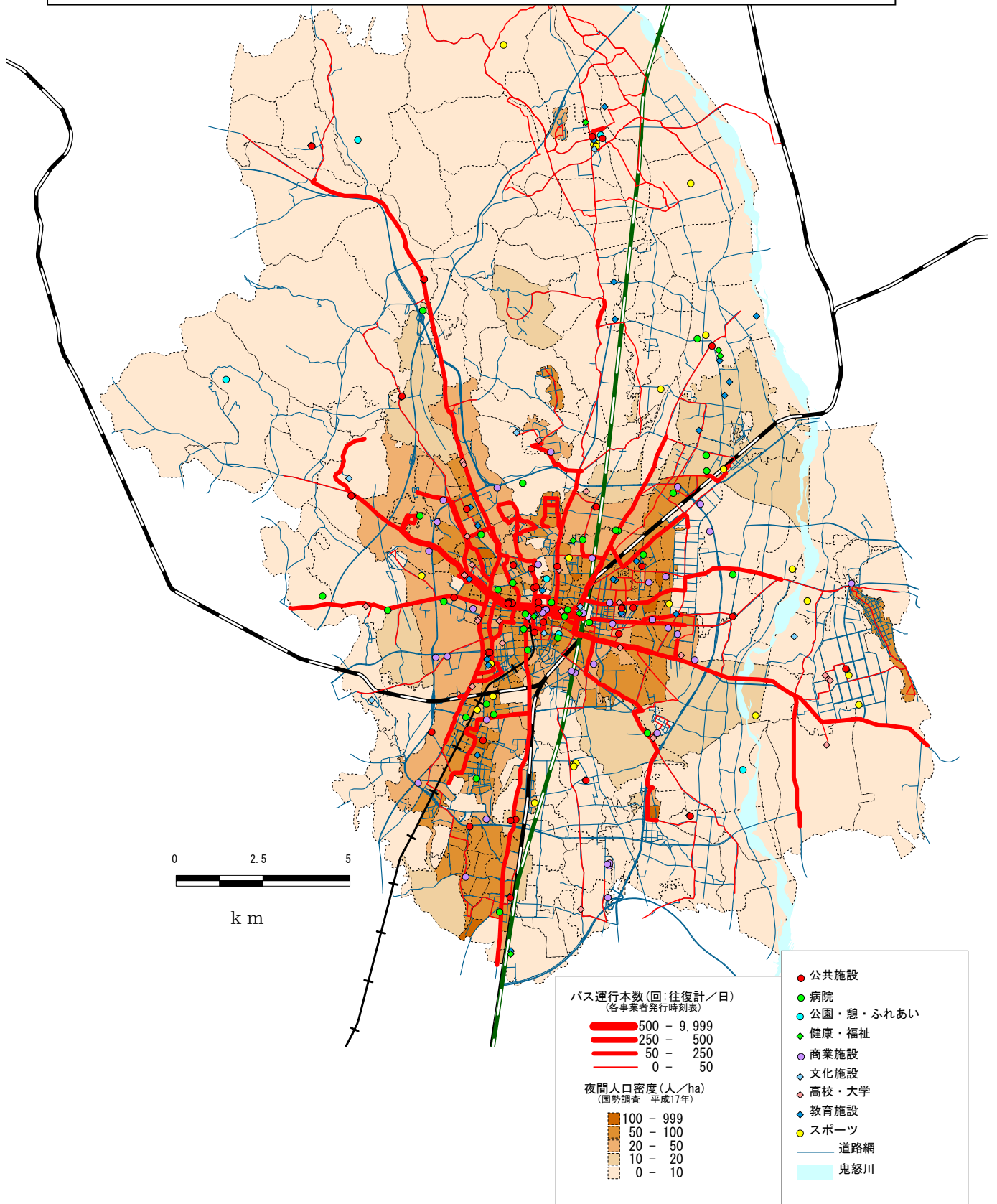


図 宇都宮市のバスネットワークと人口密度

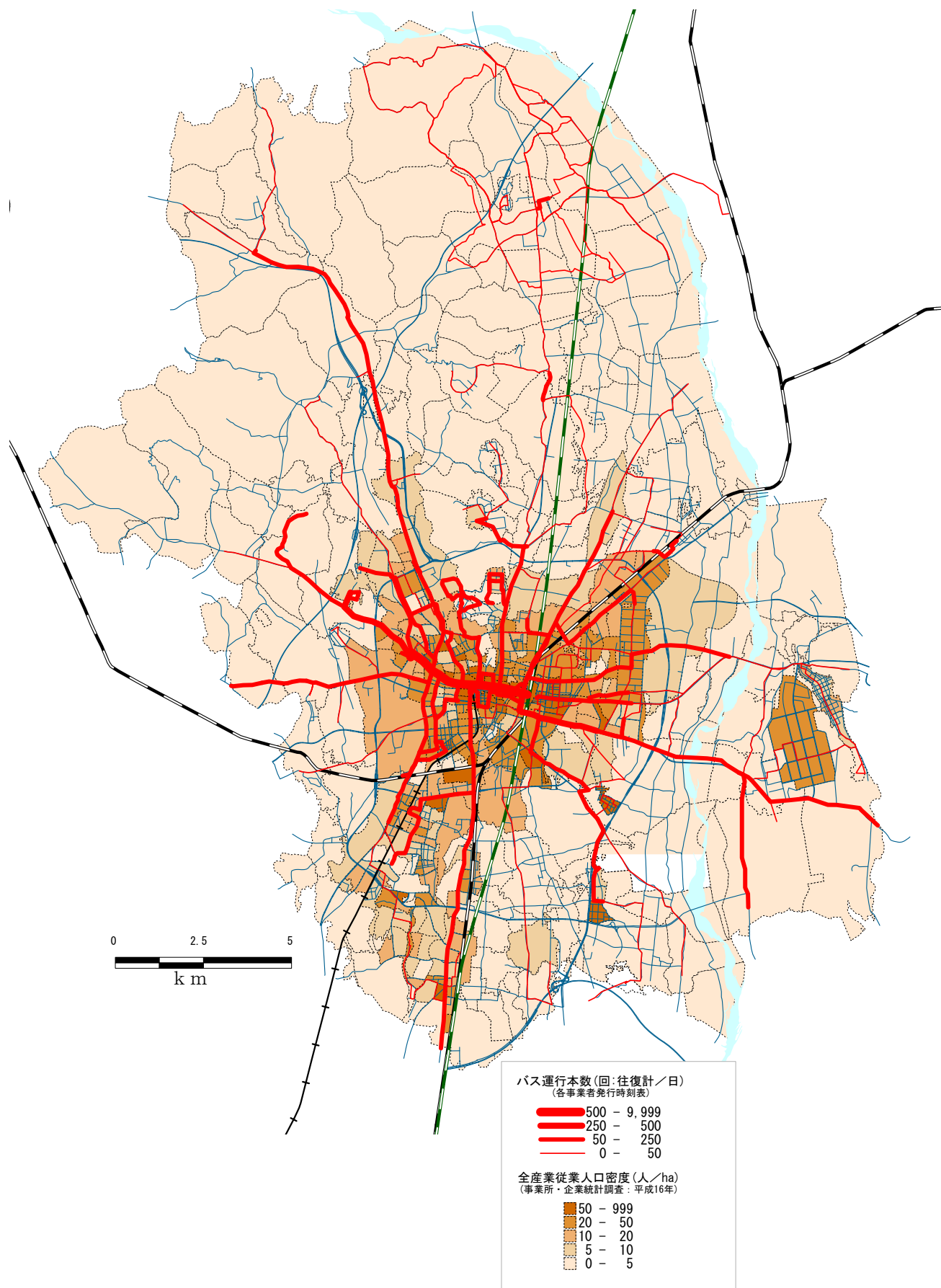
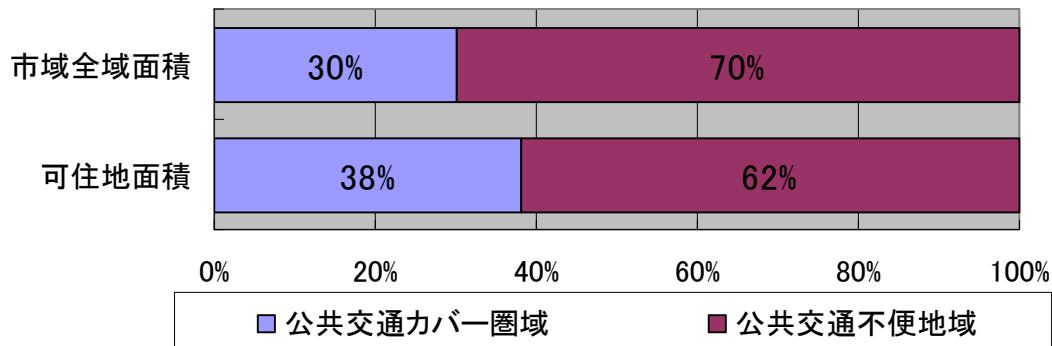


図 宇都宮市のバスネットワークと従業人口密度

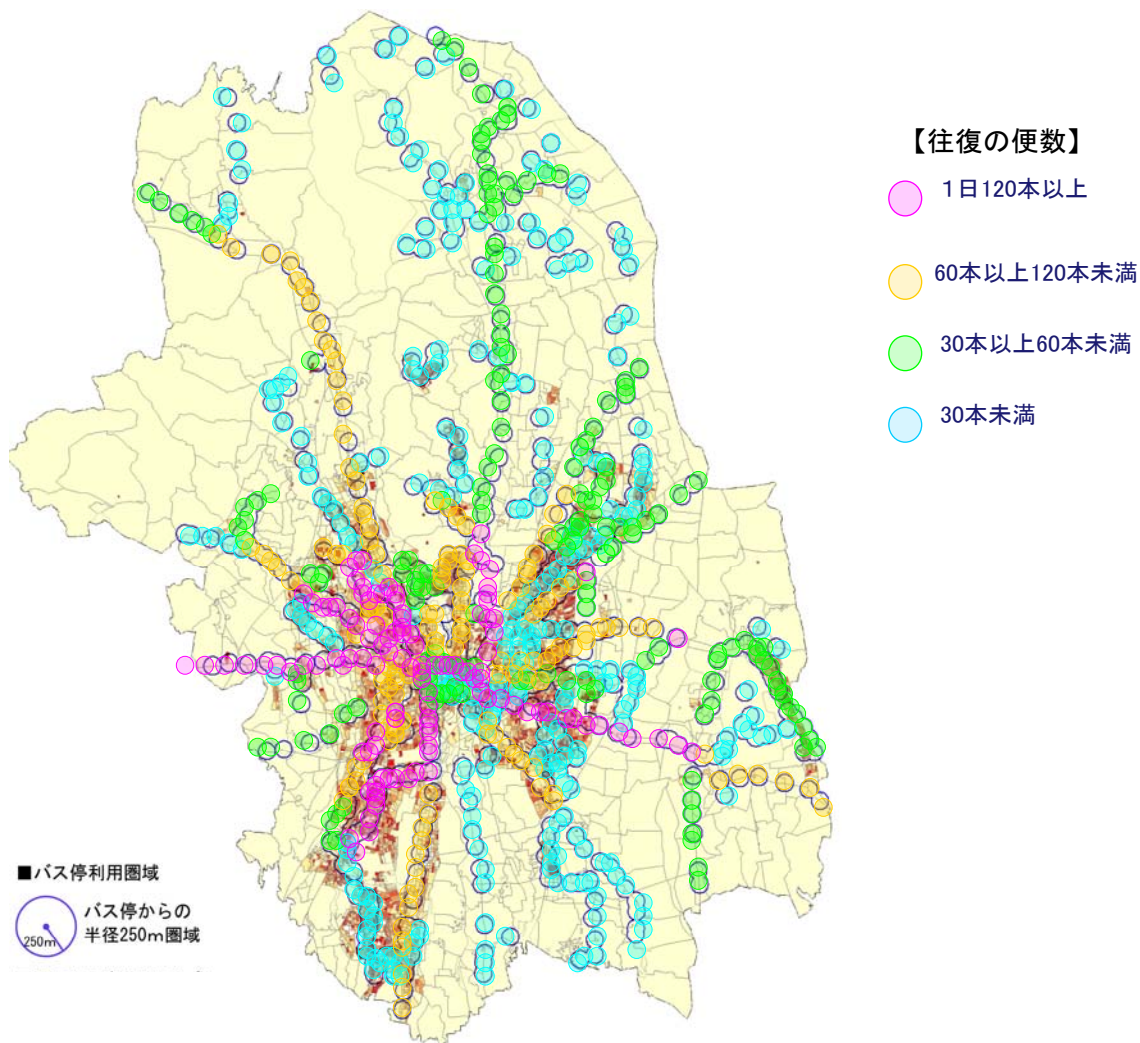
3. 公共交通カバー率とバスのサービスレベル

- ・市域の約7割（可住地の約6割）が公共交通不便地域である。
- ・中心部については、バスのサービスレベルが高い。



※可住地面積：河川等を除く面積

資料：「宇都宮市生活交通確保プラン」を基に作成



4. バス路線維持に対する補助

○平成18年度の不採算バス路線に対する補助

・国・県・市で、33系統（系統数の23%）に対し補助

【内宇都宮市は23系統に補助】

